

しながわ

平成26年(2014)
1/1
 1898号

携帯電話用ホームページ
<http://www.city.shinagawa.tokyo.jp/mbl/>

品川区ツイッター
 アカウント/shinagawacity



〒140-8715 品川区広町2-1-36 代表番号 ☎3777-1111 広報広聴課 ☎5742-6644 Fax5742-6870 <http://www.city.shinagawa.tokyo.jp/>



子どもたちへ
 夢のバトンタッチ!

2014年新春対談

濱野 健
 (品川区長)



小谷 実可子さん
 (スポーツコメンテーター)

あけましておめでとうございます。

皆様には健やかに初春をお迎えのことと、お慶び申し上げます。

さて『広報しながわ』新年号は、区内にお住まいの小谷実可子さんをお迎えし、濱野区長との対談をお届けします。シンクロナイズドスイミングの選手としてソウル、バルセロナと2つのオリンピック大会の経験をもち、2020年東京オリンピック・パラリンピックの招致活動を行った小谷さんは、現在スポーツコメンテーターとして活躍する一方、子育てをする“お母さん”でもあります。2020年東京オリンピック・パラリンピックへの期待、子育てのお話などを伺います。



2014年 新春対談



小谷 実可子さん
1966年生まれ。東京都出身。1988年ソウルオリンピックでは、シンクロナイズドスイミングソロおよびデュエットで2つの銅メダルを獲得。1992年に引退後は、日本オリンピック委員会（JOC）理事を務めるなど、スポーツの発展に貢献。オリンピック関係の公務やシンクロナイズドスイミングの傍ら、スポーツコメンテーターとしてテレビのスポーツイベント解説、執筆活動、講演会活動など幅広く活躍中。

2020年東京オリンピック・パラリンピックは子どもたちへのプレゼント

区長 あけましておめでとうございます。
小谷 おめでとうございます。
区長 昨年は2020年にオリンピック・パラリンピックの東京開催が決まり、こんなうれしいことはありませんでした。とりわけ小谷さんは招致活動を展開されていて、その思いが強いのではないですか。
小谷 はい。アルゼンチン・ブエノスアイレスの現地会場で発表を待っていたのですが、皆さんご存じの通り日本のプレゼンテーションはすばらしくて、その場にも強い手応えを感じました。いよいよ発表となり、国際オリンピック委員会ロゲ会長の「Tokyo」という声を聞いたときは、本当にうれしかったです。隣にいた橋本聖子さんと手を握り合って喜びました。
区長 発表までの時間は、それは長く感じたのではないですか。
小谷 手応えを感じながらも、実際に東京と言われるまでは不安と緊張で、どうしようもなかったです。
区長 私は区役所のロビーで発表を待っていました。別に自分が何をしたわけでもないのですが、決まっ

た瞬間「やった！」という感じで（笑）。多くの人が、そのような感覚をもったのではないかと思います。
小谷 日本に帰ってきてからたくさんの方々に、「ありがとうございます」と言われました。元アスリートとしてお手伝いさせていただきましたが、これはご支援くださった皆さんと勝ち取った、みんなの勝利だと思っています。
区長 品川区としても様々な招致活動を行ってききましたが、その時によく話していたのは、「子どもたちへの夢のバトンタッチ」という言葉です。
小谷 すてきな言葉ですね。
区長 現在の小学6年生から中学生くらいの子供たちは、オリンピックに何らかの形で関わるのできる、そういう年代です。もしかしたらアスリートとして出場できるかもしれないし、あるいはボランティアなどで外国からのお客様をお迎えする立場になるかもしれない。前回の東京オリンピックを目の当たりにした人間からすると、そうした機会を子どもたちに与えたい、もう一度東京でのオリンピックをプレゼントしたい。「子どもたちへの夢のバトンタッチ」は、そうした想いをこめた言葉です。



開催決定を喜ぶ区民の皆さんと濱野区長

小谷 私は1966年生まれです。1964年の東京オリンピックを知らない世代です。同世代のお母さんたちは、自分の子どもが2020年に何らかの形で関われるかもしれないと、夢をふくらませています。ママ友で盛り上がっているんですよ（笑）。
区長 いいですね。いま区では小学校から英語教育に力を入れています。これからはさらに強化していきたいと考えています。それともう一つは、外国の方と接したときに日本の歴史や文化、伝統をきちんと紹介できる大人になってもらいたい。それも英語で。そういう子どもを育て、2020年を迎えることができたいと思っています。

目標をもって一生懸命向かっていけるものに出会えるチャンス

区長 小谷さんはスポーツと出会って、一番良かったと思うことは何ですか。

小谷 シンクロナイズドスイミングという競技と出会ったおかげで、オリンピックをめざそうという意識が芽生え、オリンピックというものをめざしたおかげで、いろいろなものを乗り越えられたと思います。オリンピックに向かっていく日々は、「これ以上のことはできなかった」と思えるところまでやろうと決め、全身全霊をかけて取り組み、その結果メダルを取ることができました。

区長 頑張ることで、一つの結果がついてくると。
小谷 はい、一生懸命やれば結果はついてくる。それを実感し、頑張る勇気をもてるようになったと思います。その一方で、2回目のバルセロナでは補欠に終わってしまい、結果は出せませんでした。でもその中にもまた、得難い学びがあることを知りました。必ずしも思った通りの結果にならないことがあったとしても、懸命に、真剣に、取り組むことで得るものは必ずある。そう信じて今を生きていられるのは、スポーツのおかげです。



選手時代の小谷さん ©フォート・キシモト

区長 スケールの違う話で恐縮なのですが、私は大学でドイツ語の単位が取れなくて…。
小谷 苦手だったのですか（笑）。

区長 はい（笑）。いよいよ切羽詰まり、一心不乱に勉強しました。そうしたら、ある日お風呂に入った時「ザブーン」という音がドイツ語に聞こえたんです。

小谷 ええっ！
区長 その時に、「ああこれで大丈夫、ドイツ語に聞こえるくらい頑張ったのだから単位は取れる」と思ったのを覚えています。

小谷 そうでしたか。私は15年の競技人生のなかで2回しかなかったのですが、演技をしていて幸せで仕方がないという経験をしたことがあります。観客との一体感を感じ、うれしくて、楽しくて、水の中にも苦しくないんです。

区長 私の経験はお恥ずかしいものですが、本当に頑張っている時には、聞こえるもの、感じるもの、見えるものが違ってくることもあるのかもしれないね。

小谷 神奈川県大磯で子どもたちにシンクロナイズドスイミングの指導をしていた時、教室に長年通ってきていた子が、「今日は山が夕陽で光ってすごくきれいだった。これまで毎日同じ道を通っていたのに山に気づけなかった」と言う

んです。それは年に一回の発表会に向けて厳しい練習を重ねている時で、心が充実してくるとうして感受性も豊かになるのだと思いました。

区長 子どもの頃にそうした経験をできるのは、幸せなことですね。

小谷 何か目標をもって一生懸命に向かっているもの。それはスポーツであってもいいし、絵でも、勉強でもいいんです。子どもたちが、まずはそうしたものに会えるチャンスがあるよう、私たち大人は心配りをしていく必要があるのではないのでしょうか。

子どもは地域で育てる その一端を担う品川区独自の教育環境づくり

小谷 子どもって、不思議な力をもっていますね。今週はこの子だな、今日はこの子だな、という「伸ばし時」というか、ちょっと矢印が出ているような時というのがあって、その時に褒めてあげると、ぐっと伸びてキラキラするんです。どうしてもできない技がある子に、「今日はいい顔してる、何かいいことあったの?」とか、全然関係ないことでも良いところを見つけ、褒めて自信をつけてあげると、今までいくらやってもできなかった技が急にできるようになったり。

区長 褒めるということがキーワードですか？

小谷 アメリカに留学して褒めてもらって育ったタイプなので、褒めることについては肯定派です。でも、褒めることがなければ絶対に褒めません。おだてるのと、褒めるのとは違いますね。

区長 ご家庭の子育てでも、褒めることを大切にしていますか？

小谷 しています。していますが、やはり感情的になりやすいので難しいですね。

区長 他人の子とわが子は…。うちも同様、わが子のことになると（笑）。

小谷 区長さんも同じというのは、今日の大きな収穫です（笑）。オリンピックに出た者の責任として、社会でお役に立てることがあればお手伝いしたいと思いつつ、わが子は一生懸命育ててさえいれば、あとは地域や社会が守り、成長させてくれるのかなと思っています。



区長 品川区にお住まいになって何年くらいになりますか？

小谷 結婚してからですから、13年です。品川区のことを何も知らずに転入してきたのですが、まわりの人にはうらやましがられています。特に子育ての面で、品川区には良い公立学校があると。

区長 全国に先駆けて小中一貫校を新設したのは、平成18年のことでした。その前から教育改革に取り組み、学校選択の自由化、そして小中一貫教育へとつなげてきました。現在は品川区固有の教員も採用しています。公立学校の先生は東京都の採用ですから、異動があれば品川区から離れていってしまうんです。

小谷 大好きな先生が、いなくなってしまう。

区長 はい。しかし区独自の採用であれば、大好きな先生が速くに行ってしまうことはありません。先生も品川区という地域に愛着をもつことができ、良い仕事ができるのではないかと思います。母校の先生に大学入学の報告をされるとか、結婚の相談をされるとか、そうした、一生付き合える関係を先生と生徒の間で築いてほしいですね。

小谷 夏のオリンピック招致活動中は、すまいるスクール^(*)に本当にお世話になりました。

区長 そうでしたか。

小谷 品川区で子育てしていて何が一番助かっているかって、すまいるスクールのひと言に尽きますね。地域のボランティアの方や指導員の方たちがよく見てくださって、遊ぶだけでなく、ちゃんと勉強も終わらせて帰ってきます。仕事で子どもを預けるのは少し辛くなるものだと思うのですが、とにかく子どもが喜んでいるので、後ろめたい気持ちになったことはありません（笑）。

区長 すまいるスクールで、将棋の強い子に「やろうよ」と誘われて、すぐに負けたことがありました。将棋は、ボランティアの方に教わったそうなんです。

小谷 将棋ですか。いま将棋とかお手玉とか習う機会なんて、あまりないですよ。学年、世代の違う人たちと関わる中で、いろいろな経験ができる場として、すまいるスクールは本当に優れていると思います。

区長 ありがとうございます。

小谷 品川区に住んでいると本当に子育てをしやすというのは実感としてあるので、子どもが生まれて引



品川区長 濱野 健

越しを考えている友人には品川区をすすめています。

区長 それはうれしいですね。

小谷 品川区は商店街も充実していますし、人情味あふれる商店街と洗練された住宅街が隣り合わせにある点など、魅力のひとつだと思います。

区長 ぜひ色々なところを歩いて、さらなる魅力を見つけてください。今日はありがとうございます。とても良いお話を伺えました。

小谷 こちらこそありがとうございました。

(スクエア荏原にて収録)



対談を終えて

小谷さんとオリンピック・パラリンピックへの熱い、子どもたちへの夢について語り合いました。今の子どもたちは、2020年に東京で開催されるオリンピック・パラリンピックに関われる何らかのチャンスがあります。ぜひ、活かしてほしい。

また、その時に東京、品川区を訪れる方々に喜んでいただけるまち、何よりも区民の方々にとって、より住みよいまち、住んでよかったと思っていただけまちづくりをめざして、精一杯努めてまいります。今年もよろしくお願いたします。

濱野 健

【注釈】

* すまいるスクール（全児童放課後等対策事業）学校施設内で学びと遊びを通し、小学生の成長を育む放課後の居場所。自由に過ごすフリータイムの他、様々な文化体験する教室や復習を中心とした勉強会も行われる。

第1回 しながわみやげの認定品が決定しました

圓しながわ観光協会 ☎5743-7644、商業・観光課 ☎5498-6350

昨年8月に実施した「しながわみやげコンペティション」の応募総数75点の中から認定品が決まりました。いずれも品川の歴史・土地柄・まつり・人々のつながりなど、しながわの特色を伝える品々です。

※1月25日(土)・26日(日)にきゅりあんで開催する「第24回伝統の技と味/しながわ展」で展示します。
※しながわみやげの案内パンフレットを1月中旬からしながわ観光協会(大井1-14-1)、中小企業センター観光コーナー(西品川11-28-3)、しながわみやげ認定品販売店で配布します。
※購入方法など詳しい内容については、各製作者・取扱先などにお問い合わせください。

食品部門 (9品目)

屋形船せんべい
船清 (北品川11-16-8 ☎5479-2731)

品川巻
せんべい処 あきおか (北品川12-2-8 ☎3471-4325)

品川煮 (のりつくた煮)
美味工房 くほい (大井3-17-8 ☎33775-6100)

品川かつぱどら焼き
和菓子司 齋子 (南品川13-5-12 ☎3450-8402)

品川散歩
品川散歩 (品川カブ)「寛政のくじら」「白レング」の菓子詰め合わせ) 宿場ロール しながわ米娘 (品川菓子学院との共同開発品) 品川菓匠孝庵 (北品川12-30-27 ☎3471-6395)

品川縣ビール
品川縣ビール (南大井4-7-6 ☎5763-9566)

品川職人組Tシャツ
(北斎漫画・東海道品川宿) スラップショット (取扱先: 大崎1-6-5大崎ニューシティ1階かなえSHOP ☎6417-0539)

非食品部門 (5品目)

ポストカード
(区内の風景スケッチ集から) 土田菜摘 (取扱先: 大井1-14-1しながわ観光協会 ☎5743-7642)

品川区オリジナル風呂敷 (錦絵)
品川区 (取扱先: 広町2-1-36第三庁舎3階 区政資料コーナー ☎5742-6614)

ハローキティ リップジュアリー・ハンドバター
(サンリオのキティとロゼットの化粧品との品川生まれの融合品) ロゼット (東品川13-26-10 ☎0120-00-4618)

アイデア部門 入選 (3品目)

元祖品川巻 (のり巻) 福栄会

品川ロール (洋菓子) プロップヘッド

しながわ缶バッチ エフスタイルピーティ

“しながわ福袋” 新春プレゼント!

今回紹介した“しながわみやげ”や品川区に関連する品が入った“しながわ福袋”を抽選で80人にプレゼントします。



【応募方法】1月31日(金) (必着) までに、はがき (1人1通) で ①住所 ②氏名 ③年齢 ④性別 ⑤電話番号 ⑥いいなと思ったしながわみやげの品名 ⑦広報紙の入手方法と感想を広報広聴課プレゼント係 (☎140-8715品川区役所 ☎5742-6644) へ ※送付いただいた個人情報 (住所・氏名・電話番号) はプレゼント発送にのみ使用し、他の目的には使用しません。 ※当選者の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。 ご協力いただいた皆さん=大崎駅西口商店会、品川区商店街連合会、昭和通り商店会、立会山駅前通り繁栄会、戸越銀座商店街連合会他 (五十音順)

- 伝統の技と味/しながわ展
- 民生委員・児童委員
- 区政モニター



世帯	202,657	総人口	368,661
・日本人人口	358,187	・外国人人口	10,474
男	175,750	男	5,073
女	182,437	女	5,401

成人式記念式典にご参加ください

26年成人式

今、大人になる時が来た～感謝の100倍返し～

日 1月13日(祝)午前11時から(受付は午前10時30分から)
 場 きゅりあん(大井町駅前)
 人 平成5年4月2日～6年4月1日生まれで区内在住の方
 ※対象の方には12月に案内状をお送りしています。
 問 総務課総務係 ☎5742-6625

実行委員からのメッセージ

あけましておめでとうございます。1月13日に成人式が開かれます。新成人の皆さん、20歳という門出と一緒に祝いましょう。小学校・中学校の友達と共に思い出を語り合いませんか。イベントもあり、盛りだくさんの式です。皆さんのご参加を実行委員一同、心からお待ちしております。

成人式実行委員(9人)
 川名 青空 原 英俊 白鳥さゆり
 飯嶋はるか 井出 澄 鈴木 健介
 刀根 優哉 金子 綾乃 津谷 真麻

東海七福神 荏原七福神めぐり

新馬場駅北口 大森海岸駅

2分 5分

① 大黒天 品川神社 北品川3-7-15 ☎3474-5575 5分	① 福祿寿 大井蔵王権現神社 大井1-14-8 ☎3771-5288 10分
② 布袋尊 養願寺 北品川2-3-12 ☎3471-9224 1分	② 毘沙門天 東光寺 二葉1-14-16 ☎3784-1613 28分
③ 寿老人 一心寺 北品川2-4-18 ☎3471-3911 3分	③ 布袋尊 養玉院 西大井5-22-25 ☎3771-4816 20分
④ 恵比須 荏原神社 北品川2-30-28 ☎3471-3457 12分	④ 弁財天 上神明天神社 二葉4-4-12 ☎3782-1711 15分
⑤ 毘沙門天 品川寺 南品川3-5-17 ☎3474-3495 20分	⑤ 恵比壽 法蓮寺 旗の台3-6-18 ☎3781-4011 25分
⑥ 福祿寿 天祖諏訪神社 南大井1-4-1 ☎3765-2061 25分	⑥ 寿老人 摩耶寺 荏原7-6-9 ☎3785-5576 2分
⑦ 弁財天 磐井神社 大田区大森北2-20-8 ☎3761-2931 5分	⑦ 大国天 小山八幡神社 荏原7-5-14 ☎3783-0455 10分

西小山駅

第23回 荏原七福神めぐり

日 1月3日(金)午前11時集合・出発 後援/品川区
 集合場所・当日、大井蔵王権現神社(大井1-14-8)へ
 問 品川郷土の会・土屋 ☎3781-0264

応急診療所

内=内科 小=小児科 歯=歯科 骨=接骨 薬=薬局 行く前に必ず電話連絡を。健康保険証を忘れずに!

休日昼間・夜間/午前9時～午後10時(受付は午後9時30分まで)	小児平日夜間/午後8時～午後11時(受付は午後10時30分まで)
1月1日(祝) 内小 品川区医師会休日診療所 北品川3-7-25 ☎3450-7650 2日(木) 内小 荏原医師会休日診療所 中延2-6-5 ☎3783-2355 3日(金) 薬 品川薬剤師会薬局 北品川3-11-16 ☎3471-2383 4日(土) 薬 荏原休日応急薬局 中延2-4-2 ☎6909-7111 5日(日)	月～金曜日 小 品川区こども夜間救急室 旗の台1-5-8 ☎3784-8181 昭和大病院中央棟4階 ●1月1日～3日は休診。休日昼間・夜間をご覧ください。
休日昼間/午前9時～午後5時(受付は午後4時30分まで)	
1月1日(祝) 内小 酒寄医院 東大井2-26-3 ☎3761-3250 歯 おはらデンタルクリニック 南品川2-5-7 ☎3471-1181 歯 栗原医院 荏原2-10-13 ☎3782-0530 骨 梅津柔道整復所 東大井3-5-10 ☎3766-7082 骨 押田接骨院 小山2-8-13 ☎3787-8036 1月2日(木) 内小 浅野医院 大井6-21-5 ☎3771-2692 歯 奥野歯科医院 南品川2-14-17 ☎3474-3113 歯 米田歯科医院 小山4-1-11 ☎3712-5445 骨 みやび接骨院 西大井3-13-15 ☎5742-3450 骨 誠道館清水接骨院 小山3-16-5 ☎3783-0685 1月3日(金) 内小 赤沼医院 大井2-21-10 ☎6809-9236 歯 なかだて歯科 南品川5-3-27 ☎3450-6060 歯 大岡歯科医院 東中延1-11-13 ☎3781-6285 骨 健康館なつ接骨院 東五反田1-19-2 ☎3444-3472 骨 上條接骨院 二葉2-8-9 ☎3786-7949	1月4日(土) 内小 おりしきみつるクリニック 東大井2-19-11 ☎5762-2789 歯 服部歯科医院 南品川6-18-19 ☎3474-4182 歯 井口歯科医院 荏原3-8-15 ☎3788-0202 骨 スズキ整骨院 南大井4-9-21 ☎3763-3816 骨 中村接骨院 中延1-2-7 ☎3782-8232 1月5日(日) 内小 柿島医院 大井3-21-10 ☎3775-5171 歯 大崎ThinkPark歯科 大崎2-1-1 ☎5745-3005 歯 佐々木歯科医院 小山6-5-6 ☎3782-5705 骨 山根接骨院 西品川1-23-15 ☎3779-9137 骨 工藤総合接骨院 小山4-7-2 ☎3785-7844

お子さんの急な病気に困ったら 小児救急電話相談 ☎8000 IP電話などは ☎5285-8898
 月～金曜日午後5時～午後10時 土・日曜日、祝日、12/30～1/3午前9時～午後5時

眼科の救急診療 診療時間 日曜日、祝日=午前9時～翌日午前8時 土曜日=正午～翌日午前8時
 月～金曜日=午後5時～翌日午前8時 ※12/30～1/3は祝日扱いです。

曜日	診療機関	所在地	電話番号
日・月・水・土曜・祝日	東邦大学医療センター大森病院	大田区大森西6-11-1	☎3762-4151
日・火・金・土曜・祝日	昭和大病院附属東病院	西中延2-14-19	☎3784-8383
木(祝日も含む)	荏原病院	大田区東雪谷4-5-10	☎5734-8000

※緊急手術や重症患者対応時は、診療をお待ちいただくか他院を紹介する場合があります。

しながわホットほっと

テレビ 11 デジタルチャンネル / 5 デジアナチャンネル (ケーブルテレビ品川) 毎日7時・10時・13時・19時・22時から5回放送(土曜切り替え)

1月

00分～	10分～	20分～	30分～
品川区週間ニュース 取材には区民の皆さんが活躍しています ※1日(祝)～3日(金)の00分～20分は下記の番組ではなく週間ニュース総集編(前編)を放送します	三之助 とっておきの品川 武蔵小山が生んだシェフ 笠原将弘(仮) 品川観光コンシェルジュ 立会川 追憶の旅 しながわの子・カ・ラ 人形づくりにこめた品川物語	品川歴史探訪 関東大震災～語り継ぐ震災の記憶～ トビーが行く! 東海七福神めぐり	区からのお知らせ 区内在住の作家・柳家三之助が、生粋のムサコっ子である笠原将弘シェフと武蔵小山のまちを巡ります。とっておきの品川をご覧ください。
三之助 とっておきの品川 大井町の天才ゴルフ少女	品川の昔ばなし 東海寺の七不思議	トビーが行く! 荏原七福神を巡ろう	
復活! しながわ探検隊		三之助 とっておきの品川 復活! 幻の江戸野菜 品川カブ	

区ホームページで動画配信をしています

問い合わせ 番組について 広報広聴課 ☎5742-6612
 加入について ケーブルテレビ品川 ☎0120-559-470

しながわインフォラジオ 76.1 Mhz

インターネットエフエム放送

午前6時56分から3分間

●放送内容は、区ホームページから視聴でき、専用機器に録音もできます。また、災害時には、災害情報や生活情報を放送します。

放送言語	(月)	中国語・日本語
	(火)	韓国語・日本語
	(水)	タガログ語・日本語
	(木・金)	英語・日本語

今月の内容

- 成人式記念式典にご参加ください
- ニューイヤークンサート2014
- 外国人のための伝統文化体験

他

問 広報広聴課 ☎5742-6612
 HP psa.interfm.jp/shinagawa/

品川区メールマガジン 品川区ツイッター

区の情報をメールマガジンで配信しています
<http://www.city.shinagawa.tokyo.jp/> から登録してください。携帯電話でメールを受け取る場合は右下のQRコードを読み取ることで、申し込み画面にアクセスできます。

主な内容

- 品川区広報番組情報
- 週末のイベント情報
- 広報紙情報
- 品川区からのお知らせ 他

区の情報をツイッターでも配信しています
 アカウント名は「shinagawacity」です。
<https://twitter.com/shinagawacity> にアクセスしてご利用ください。携帯電話で利用する場合は、右のQRコードから登録できます。

問 広報広聴課 ☎5742-6612